

さつま町のあゆみ

2005

- 平成17年
- 3月 宮之城町・鶴田町・薩摩町の3町が合併『さつま町』誕生
宮之城学校給食センター落成
 - 4月 薩摩中央高等学校 開校
 - 5月 さつま町消防団 発足
 - 9月 中種子町学童疎開60周年記念交流
 - 11月 さつま町誕生記念式典 開催
町民憲章 町の木・花・竹・鳥・昆虫を発表



2005年3月/「さつま町」誕生

2006

- 平成18年
- 4月 指定管理者制度導入 指定管理者と協定書調印式
さつま町担い手支援室ワンフロア化協定書署名式
 - 7月 中種子町と友好交流協定を締結
鹿児島県建設業協会宮之城支部と
「大規模災害時における応急対策に関する協定」を締結
鹿児島県北部豪雨災害の発生
 - 10月 さつま警察署 発足（宮之城警察署から名称変更）



2006年7月/鹿児島県北部豪雨災害

2007

- 平成19年
- 1月 町民センター つるだ荘の廃止
 - 2月 株式会社 日特製作所進出に伴う立地協定を締結
 - 3月 宮之城高等学校・宮之城農業高等学校 閉校
 - 4月 組織機構の改編（水道課本庁集約・建設課本庁直轄方式）
カイケンコーポレーション株式会社進出に伴う立地協定を締結
町立永野保育所の廃止
 - 7月 町立薩摩診療所 閉所（民間移管）
 - 10月 川薩グリーンロード全線開通（広域営農団地地域農道整備事業完工式）



2007年3月/宮之城高等学校閉校式

2008

- 平成20年
- 2月 経済産業省「企業立地に特色ある取組をしている市町村」にさつま町を選定
 - 3月 さつま警察署と「暴力団員による町営住宅等の使用制限に関する協定」を締結
 - 5月 川内川河川激甚災害特別緊急事業の工事計画に伴う
埋蔵文化財発掘調査開始「虎居城跡」
 - 10月 ねんりんピック鹿児島2008開催（さつま町…ラグビーフットボール開催会場）
町議会会議録のインターネット公開の開始
 - 12月 郵便事業株式会社加治木支店と「災害に係る相互協力に関する協定」を締結



2008年10月/ねんりんピック

2009

- 平成21年
- 3月 北薩横断道路 薩摩道路開通式典（永野IC～さつま観音滝IC 開通）
 - 6月 「行政サービス日本一運動」総合案内係を設置
 - 7月 副町長の定数削減（2人から1人へ）
 - 9月 薩摩郡医師会病院へ高度医療機器等賃借調印式
 - 11月 「防災・減災フォーラム2009 in 川内川」開催



2009年3月/薩摩道路開通式

2010

- 平成22年
- 3月 川内川激特事業 川原橋架替工事完了全面供用開始
 - 4月 組織機構の再編（総合支所を支所へ、支所の課を廃止）
さつま観光大使制度を創設
口蹄疫対策本部の設置
 - 5月 口蹄疫対策緊急事態宣言
 - 7月 さつま林産株式会社との立地協定を締結
 - 11月 青森県鶴田町との友好交流協定 締結



2010年11月/5周年記念式典

2011

- 平成23年
- 2月 求名小学校狩宿分校閉校 記念式典開催
 - 3月 川内川激特事業 東橋架替工事完了全面供用開始
 - 6月 川内川激特事業 夜星川橋架替工事完了 全面供用開始
 - 7月 ラジオ体操・みんなの体操会（NHK ラジオ）の公開放送（5周年記念行事）
 - 9月 フォービステクノ株式会社との立地協定を締結
 - 10月 こども図書館 ～えほんの森～ 開館
 - 11月 さつま町乗合タクシースタート
町のイメージキャラクター・ロゴマーク・キャッチフレーズを決定



2011年10月/こども図書館開館

2012

- 平成24年
- 3月 町のイメージキャラクターの名前を「さつまるちゃん」に決定
 - 5月 青森県鶴田町と災害時応援協定を締結
 - 8月 イメージキャラクター「さつまるちゃん」 営業課長&宣伝隊長に任命
中種子町と災害時応援協定を締結
 - 11月 株式会社大林クリーンエナジーとメガソーラー設置に係る基本協定を締結
新庁舎建設工事の開始
川内川激特事業 山崎橋及び宮都大橋架替工事完了 全面供用開始
さつまるちゃん自動販売機の設置（南九州ペプシコーラ販売株式会社 提案）



2012年11月/基本協定締結

2013

- 平成25年
- 2月 さつま町豪雨災害復興祭・復興の碑除幕式・川内川河川激甚災害対策
特別緊急事業竣工式を開催
 - 3月 地域高規格道路 北薩横断道路の「北薩トンネル」貫通 貫通式を開催
 - 4月 町議会議員定数の削減（20人から16人へ）
 - 5月 県北部豪雨災害復興記念「せんで川祭り in さつま町」を開催
 - 8月 さつま町夏祭りでインターネット動画視聴者参加型イベント
「ニコニコ町会議 in さつま町」を開催
 - 9月 旧宮之城中学校跡地 メガソーラー設置工事完了（愛称…さんSUN さつま）
大和電機株式会社とメガソーラー設置に係る基本協定を締結
（薩摩工業団地・山崎駅跡）



2013年2月/激特事業復興の碑除幕式

2014

- 平成26年
- 1月 1郡1町連絡会議設立（長島町・湧水町・さつま町）
 - 2月 新庁舎へ移転 業務の開始
 - 8月 緊急速報メールによる情報配信の運用開始
 - 9月 薩摩工業団地 メガソーラー設置工事完了（名称…やまとソーラープラント薩摩）
株式会社初穂進出に伴う立地協定を締結
 - 10月 新庁舎落成 記念式典の開催
 - 11月 さつま町の未来を真剣に考える「中学生議会」の開催



2014年10月/新庁舎落成式典

2015

- 平成27年
- 2月 さつま町10周年記念式典 開催
 - 7月 さつまカルタ完成
さつま町婚活サポーター（結婚仲人）発足
 - 11月 第30回国民文化祭（こども読書フェスティバル）
第30回国民文化祭（ゆるキャラ® & 大鍋フェスタ）（郷土芸能祭）
さつま町人物伝の出版（郷土史研究会編集）
 - 12月 未来への希望あふれる意見や提案続々「小学生議会」の開催



2015年11月/国民文化祭

2016

- 平成28年
- 3月 ソラシドエア「ひっ翔べ！さつま号」運航開始（～平成29年6月1日まで）
小学校5校閉校（平川小・泊野小・白男川小・椋野小・紫尾小）
 - 4月 鶴田ダム再開発事業（新設放流設備）運用開始
 - 10月 北薩広域公園「のびのびゾーン」オープン
鶴田ダム管理開始50周年式典
 - 11月 日本特殊陶業(株)創立80周年記念式典（名古屋市）
日本特殊陶業(株)から公用車2台寄贈



2016年3月/閉校式

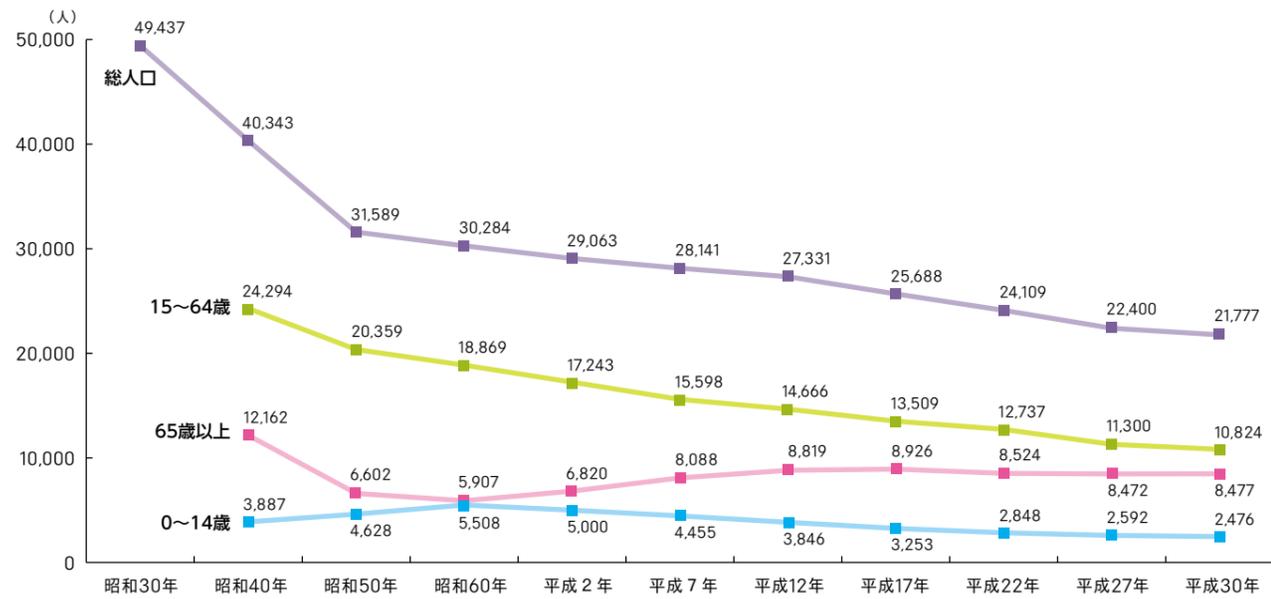
2017

- 平成29年
- 4月 さつま体験宿（体験ハウス）オープン
町消防団に女性部が誕生
 - 5月 ソラシドエアとの包括連携協定締結
 - 10月 川内川大鶴ゆうゆう館オープン

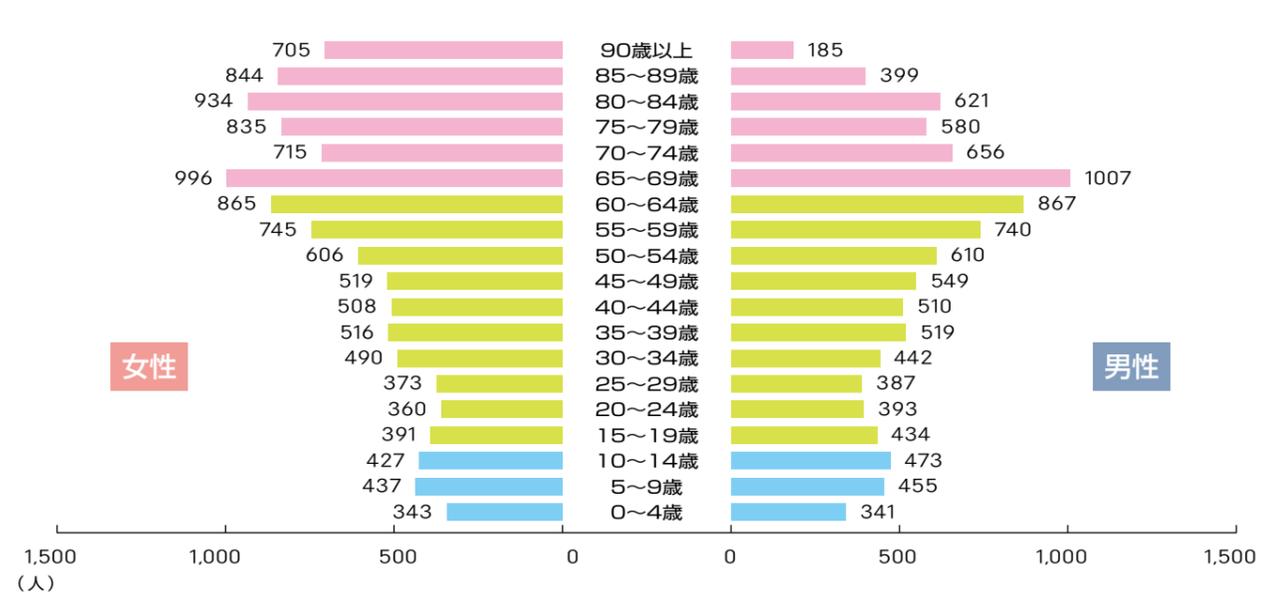


2017年4月/女性消防団員誕生

●人口の推移 資料：国勢調査他



●人口ピラミッド 資料：住民基本台帳 平成30年1月現在



●旧町別人口の推移

(単位：戸、人)

年度	旧宮之城町				旧鶴田町				旧薩摩町			
	世帯数	総数	男	女	世帯数	総数	男	女	世帯数	総数	男	女
昭和30年	5,860	29,708	14,106	15,602	1,634	8,428	4,101	4,327	2,270	11,301	5,409	5,892
昭和35年	6,249	27,835	13,120	14,715	1,736	8,166	4,039	4,127	2,241	10,009	4,773	5,236
昭和40年	6,279	24,890	11,538	13,352	1,640	6,926	3,296	3,630	2,138	8,527	4,025	4,502
昭和45年	6,229	21,891	9,981	11,910	1,560	5,869	2,732	3,137	2,066	7,245	3,380	3,865
昭和50年	6,167	19,967	9,088	10,879	1,567	5,349	2,480	2,869	1,932	6,273	2,893	3,380
昭和55年	6,244	19,537	9,024	10,513	1,592	5,265	2,445	2,820	1,898	5,848	2,732	3,116
昭和60年	6,467	19,457	8,943	10,514	1,672	5,229	2,469	2,760	1,876	5,598	2,609	2,989
平成2年	6,580	18,684	8,554	10,130	1,694	5,029	2,359	2,733	1,935	5,287	2,456	2,831
平成7年	6,608	18,083	8,281	9,802	1,679	5,083	2,371	2,712	1,881	4,975	2,294	2,681
平成12年	6,813	17,770	8,239	9,531	1,806	4,968	2,308	2,660	1,810	4,593	2,115	2,478
平成17年	6,706	16,745	7,690	9,055	1,827	4,745	2,215	2,530	1,716	4,198	1,935	2,263
平成22年	6,552	15,813	7,383	8,430	1,792	4,505	2,100	2,405	1,625	3,791	1,726	2,065
平成27年	6,462	14,958	6,998	7,960	1,710	4,107	1,904	2,203	1,518	3,335	1,514	1,821
平成30年	7,029	14,523	6,787	7,736	1,818	3,982	1,884	2,098	1,640	3,272	1,497	1,775

資料：国勢調査他

統計からみたさつま町

出生
(平成29年)

1か月に10.2人

死亡
(平成29年)

1か月に34.4人

転入
(平成29年)

1か月に56.2人

転出
(平成29年)

1か月に65.8人

世帯人口
(平成30年1月現在)

1世帯当たり2.1人

高齢化率
(平成30年1月現在)

65歳以上38.9%

火災件数
(平成29年)

1か月に1.2件

救急車出動件数
(平成29年)

1日に3.0件

個人平均所得
(平成28年)

町民1人当たり
1,803千円

町の予算(一般会計)
(平成29年度)

町民1人当たり
595千円

町税
(平成28年度)

町民1人当たり
109千円

町債
(平成28年度)

町民1人当たり
630千円

水稻生産量
(平成28年)

7,290t
県内6位

**薩摩中央家畜市場子牛
せり市取引平均価格**
(平成29年)

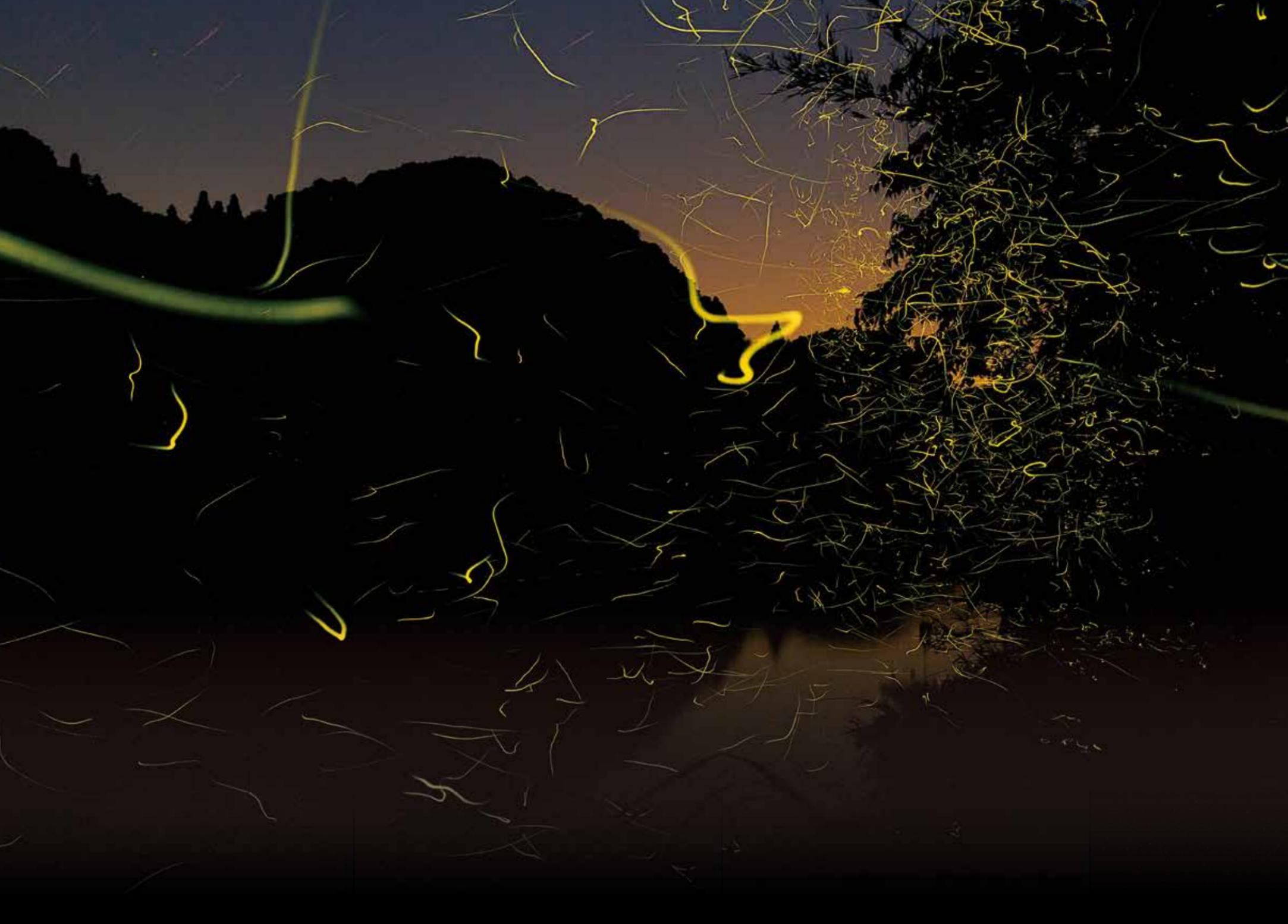
869,196円
全国3位

梅栽培面積
(平成27年)

50ha
県内1位

竹林面積
(平成27年)

1,308ha
県内2位



町民憲章

わたくしたちさつま町民は、先人たちが築いてきた歴史と山紫水明の豊かな自然に感謝し、健康で明るく住みよいまちづくりへの誓いをこめて、ここに町民憲章を定め、その実践に努めます。

- 思いやりと温もりで育む 心豊かなまちをつくります
- 豊かな地域資源をいかした 活力あるまちをつくります
- 人と自然が共生する 美しいまちをつくります
- 生きがいをもとめ楽しく学び 文化の薫るまちをつくります
- 元気で笑顔にあふれ 互いに支えあうまちをつくります



「さつま町」の町章

さつま町の頭文字「さ」をモチーフに、山の緑と川の青、赤丸は太陽をイメージし、町民が穏やかに融合する様子をデザインしたものです。

町の木『もみじ』



カエデ科の落葉広葉樹で、古くから風致樹として多くの人々に親しまれ町内にも広く分布し、夏は緑、秋は赤と葉色が変化する季節感のある木です。観音滝公園や鶴田ダム周辺は紅葉の名所で、町民の憩いの場となっています。

町の花『薩摩寒蘭』



常緑多年生の蘭科植物で、霊峰紫尾山に自生し、その種類の多さ、花の姿、色彩の美しさ、芳香の良さから愛好者も多く、全国的にもその名が知られています。秋には「薩摩寒蘭展示大会」が開催され、多くの愛好者が訪れます。

町の鳥『オシドリ』



カモ目カモ科。雄は秋になると鮮やかな羽毛で覆われます。北薩広域公園付近の川内川に多く飛来し、河畔に設置された観察小屋から、その美しい姿を見ることができます。付近には、オシドリのモニュメントが並び「鴛鴦（おしどり）橋」もあり、古くから親しまれています。

町の昆虫『ホタル』



コウチュウ目ホタル科。5月中旬に町内各地の川内川河畔などで多く見られ、その数は全国屈指といわれています。その幻想的な光に癒やしを求めて、町内外からホタル鑑賞に訪れる方々も多く、各地でイベントが開催され、観光振興にも大きく寄与しています。

町の竹『孟宗竹』



イネ科。本町のいたる所に群生し、きわめて生長が早く、風雪に耐える力強さがあります。本町は県内でも有数のタケノコ産地として知られており、また、竹工芸品や竹炭生産のほか、タケノコ掘りや竹細工などをメニューにした、体験型も行われるなど、産業振興にも大きく寄与しています。

さつまるちゃんのプロフィール

正 体：さつま町の特徴をてんこ盛りにした
愛らしい妖精
誕生日：2011年11月29日(いいにくの日)
命名日：2012年3月29日
性 別：男の子？
性 格：おだやかでやさしいが好奇心旺盛！
なんでもチャレンジしちゃうタイプ
特 徴：お尻がピカピカに光る。
特 技：空を自由に飛ぶことができるが人前では飛べない。
さつま町のいろんなものを魔法でだせる。
好きな食べ物：さつま町の特産品
(たけのこ、薩摩西郷梅、あおし柿は特に大好き)





さつま町町勢要覧 2018

発行日／平成 30 年 3 月

編集・発行／鹿児島県さつま町役場

〒895-1803 鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地 1565 番地 2

TEL / 0996-53-1111(代表) FAX / 0996-52-3514

URL / <http://www.satsuma-net.jp/>